

高齡社会対策総合調査  
(高齡者の住宅と生活環境に関する調査)

令和5年度

内閣府政策統括官(政策調整担当)

# 目 次

## 第1章 調査の目的及び方法等

1．調査の目的	1
2．調査の仕様	1
(1) 調査地域	1
(2) 調査対象者	1
(3) 標本数	1
(4) 調査事項	1
(5) 調査方法	1
(6) 調査期間	1
(7) サンプルング方法	1
(8) 有効回収数	3
(9) 調査委託機関	3
(10) 企画分析委員会	4
(11) 本報告書を読む際の留意点	4
3．調査対象者の基本属性	6
(1) 性別 ( F 1 )	6
(2) 年齢 ( F 2 )	6
(3) 未既婚 ( F 3 )	6
(4) 子供の有無 (同居・別居別) ( F 4 )	7
(5) 同居者 ( F 5 ) (複数回答)	7
(6) 同居者人数 ( F 6 )	7
(7) 収入のある仕事の有無 ( F 7 )	8
(8) 最も多い収入源 ( F 8 )	8
(9) 1か月当たりの平均収入額 (税込み) ( F 9 )	8

## 第2章 調査結果の概要

1．調査対象者の基本属性	9
(1) 性別 ( F 1 )	9

( 2 ) 年齢 ( F 2 )	9
( 3 ) 現在の結婚の状況 ( 事実婚含む ) ( F 3 )	10
( 4 ) 子供の有無 ( 同居・別居別 ) ( F 4 )	10
( 5 ) 同居者 ( F 5 ) ( 複数回答 )	11
( 6 ) 同居者人数 ( F 6 )	11
( 7 ) 収入のある仕事の有無 ( F 7 )	12
( 8 ) 最も多い収入源 ( F 8 )	12
( 9 ) 1 か月当たりの平均収入額 ( 税込み ) ( F 9 )	13
2 . 基本的な生活の状況	14
( 1 ) 現在の健康状態 ( 問 1 )	14
( 2 ) 日常生活での活動状況 ( 問 2 )	16
( 3 ) 生きがいを感じるか ( 問 3 )	33
( 4 ) 現在の地域に暮らし始めてから何年になるか ( 問 4 )	35
( 5 ) 近所の人とはどんな付き合いをしているか ( 問 5 ) ( 複数回答 )	37
( 6 ) 現在の地域に住み続ける予定の有無 ( 問 6 )	39
( 7 ) 現在の地域に安心して住み続けるために必要なこと ( 問 7 ) ( 複数回答 )	41
( 8 ) 親しくしている友人・仲間がどの程度いるか ( 問 8 )	43
( 9 ) ふだん、人 ( 同居家族含む ) と話をする程度 ( 問 9 )	45
( 10 ) 日常生活の作業で同居家族以外に頼れる人 ( 問 10 ) ( 複数回答 )	47
( 11 ) 日常生活で家族・知人から頼られる内容 ( 問 11 ) ( 複数回答 )	49
( 12 ) 最期はどこで迎えたいか ( 問 12 )	51
( 13 ) 孤立死について身近に感じる度合 ( 問 13 )	53
( 14 ) この 1 年間に参加した活動 ( 問 14 ) ( 複数回答 )	55
( 15 ) 活動に参加したいと思わない理由 ( 問 15 ) ( 複数回答 )	58
3 . 住宅の状況	61
( 1 ) 現在の住居形態 ( 問 16 )	61
( 2 ) 65 歳以降に入居を断られた経験の有無 ( 問 17 )	64
( 3 ) 入居を断られた理由 ( 問 18 ) ( 複数回答 )	66
( 4 ) 現在の住居の問題点 ( 問 19 ) ( 複数回答 )	68
( 5 ) 地震などの災害に備えてとっている対策 ( 問 20 ) ( 複数回答 )	71

( 6 ) 身体が虚弱化してきたら住宅の改修をどうするか ( 問 21 )( 複数回答 )	74
( 7 ) 身体機能が低下しても住み続ける場合の改修 ( 問 22 )( 複数回答 )	77
( 8 ) 住まいや地域の環境について重視すること ( 問 23 )( 複数回答 )	80
( 9 ) 子と同居や近居の意向 ( 問 24 )	83
( 10 ) 同居・近居する場合のメリット ( 問 25 )( 複数回答 )	86
( 11 ) 血縁関係のない人が住む住居をどう思うか ( 問 26 )	88
( 12 ) 自分が亡くなった後、住まいをどうするか ( 問 27 )	91
4 . 生活環境に関する事項	93
( 1 ) 外出する主な目的 ( 問 28 )( 複数回答 )	93
( 2 ) ふだんの外出頻度 ( 問 29 )	95
( 3 ) 外出の際に利用する交通手段 ( 問 30 )( 複数回答 )	97
( 4 ) 自分で運転する頻度 ( 問 31 )	100
( 5 ) 今後、自動車・バイクの運転をどうするのか ( 問 32 )	102
( 6 ) 現在の地域で、不便や気になること ( 問 33 )( 複数回答 )	105
( 7 ) 政策や支援で、特に力を入れて欲しいこと ( 問 34 )( 複数回答 )	107
5 . 前回調査との比較	110
( 1 ) 調査の仕様の比較	110
( 2 ) 調査の結果の比較	110

### 第 3 章 調査結果の分析・解説

・身体機能と移動手段としての自動車利用 佐藤 博樹	129
・住み慣れた住まいで暮らし続けるには? 「近所の人との支え合い」が重要と考える高齢者の特徴 澤岡 詩野	135
・居住地で住み続けるために「家族や親族の援助」を必要としない高齢者の特徴について 藤森 克彦	141
・高齢者の住まいの問題点および防災対策について 袁輪 裕子	152

### 第 4 章 集計結果

1 . 調査票 ( 単純集計結果付き )	159
2 . 単純集計結果	175
3 . クロス集計表	193
( 1 ) 基本軸クロス	193
( 2 ) 質問間クロス	297